

基本指針 2029 5つの基本方針概要

期間：2025年度から2029年度までの5年間

(1) 就業機会の確保・拡大

(2) 会員の拡大

(3) 地域社会への貢献

(4) 安全・適正就業の確保

(5) 組織体制等の強化

ア 顧客志向の徹底

- ・仕事の質の向上
- ・顧客ニーズの把握
- ・継続発注者のフォローアップ

イ 派遣事業の推進

- ・人手不足の業態や企業等の情報収集
- ・事業所訪問による就業開拓
- ・グループ企業や同業企業等への就業拡大
- ・継続発注者への派遣会員の確保

ウ 地域ニーズへの適応

- ・介護・福祉関係、子育て支援、家事援助サービス等の推進
- ・保育所補助業務、放課後児童クラブ補助指導員業務等の推進
- ・オールセールスマン活動

エ 区、職群を越えた支援体制構築

- ・人員不足を補い、繁忙期や需要増にも柔軟に対応する、行政区や職群班の垣根を越えた応援体制づくり

ア 新規会員の増加

- ・センターのPR、イメージアップ
- ・オールセールスマン活動
- ・一人一会員入会運動及び夫婦会員の促進
- ・地域や職種を絞った会員募集
- ・ハローワーク等の関係機関との連携
- ・入会説明と入会面接の連携

イ 女性会員の拡大

- ・女性の就業機会拡大
- ・女性対象の説明会開催やPR
- ・小物販売等の推進

ウ 退会の抑制

- ・就業開拓、ワークシェアリング、情報提供等による就業機会拡大
- ・80歳を超えても活躍できる取組の検討
- ・特別会員の活用

エ 会員のスキルアップ

- ・就業に対応できるスキルアップ講習等の開催
- ・後継者の育成

オ 会員の健康維持・増進活動の推進

- ・健康づくりや認知症予防の啓発

ア 地域を支える事業の展開

- ・介護予防生活支援総合事業、ワンコインサービス事業、親孝行代行サービス事業、親ごころ応援サービス事業、空き家空き地サポート事業等

イ 地域社会の一員としての活動の推進

- ・まつりへの参加やバザー等の出店
- ・清掃活動等のボランティア活動
- ・作品展等の開催

ウ 地域班活動の活性化

- ・会員同士の交流促進
- ・仲間づくり、居場所づくり機能の確保
- ・シルバー人材センターの理念の浸透

ア 安全対策の徹底

- ・安全研修の推進
- ・安全意識向上の啓発
- ・安全パトロールの継続

イ 高齢化に対応した安全就業の取組

- ・適性確認・体カテスト等の導入

ウ 適正就業ガイドラインの順守

エ 就業形態（臨短）の適正化

- ・ローテーション就業、ワークシェアリングの推進

オ 見積り基準の徹底とフォローアップ

カ コンプライアンスの徹底

- ・個人情報漏洩防止、目的外利用禁止ハラスメント防止等のコンプライアンスの徹底
- ・コンプライアンス研修等の実施

キ 会員のマナーアップ

- ・顧客対応研修等の実施

ア 新しい契約方法の導入

イ デジタル化の推進

- ・Smile to Smileの普及、活用
- ・情報提供・伝達のデジタル化
- ・スマホ・パソコン教室の開催
- ・デジタル相談窓口の設置
- ・SNS活用の検討

ウ 事務局・組織体制の強化

- ・職員の人材育成・研修の実施
- ・公益法人認定法への対応